

令和6年12月

西目屋村教育委員会  
ネットワーク整備計画

村内唯一の西目屋小学校は、平成30年2月に一人一台端末の整備と同時に各教室で無線LANに接続し、インターネット回線を利用できるように整備を行った。

インターネットは、ベストエフォート回線（1Gbps）を利用し接続されており、現在の環境では全ての端末でインターネットを使用できる状態であり端末を使用した授業でも問題なく行えているため、セルフチェックにより不具合の抽出を行ったが、早急にネットワークを改修する必要がないことを確認した。

接続台数も、今後は児童数が減っていく事から回線が逼迫する事はないと考えているが、令和7年度に児童用端末の更新を行い、校務支援システムを導入した時点でアセスメントを実施し、運用についてネットワークに問題があるか確認を行う。

現時点では、学習用ネットワークと校務用ネットワークはインターネットにファイアウォールを介して直接接続しているが、今後は学習用と校務用でファイアウォールの分離も視野に入れている。

上記の状況から、改修の予定はないが引き続き学校への聞き取り調査を定期的に行い、児童がストレスなくネットワークを利用した授業を受けられるように維持していく。